

1 単元名 球技（サッカー）

2 目 標

- 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防を展開することができるようにする。（技能）
- 球技に主体的に取り組むとともに、フェアプレイを大切にしようとする事、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとする事などや健康・安全を確保することができるようにする。（態度）
- 技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解しチームや自己の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。（知識・思考・判断）

3 指導に当たって（男子*名、女子*名、計*名）

本校では体育の授業に対して意欲的な生徒と、そうではない生徒の差が大きい。また、興味のある分野においては活発に活動する様子が見られるが、関心がないと見学をしたり、友達とふざけあつたりしてしまう場面も見られる。技能面では基本的な蹴り方などは理解しているが、試合中での正確さや状況に応じた動きをするといった部分で課題がある状態である。そこで、段階的な指導やグループ活動の場を設け、より多くの生徒に関心をもたせるとともに、指導の手立てや場の設定を工夫することによって、技能や思考・判断力の向上を図りたい。

4 単元及び学習活動に即した評価規準

	関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解
単元の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ● 球技の学習に主体的に取り組もうとしている。 ● フェアプレイを大切にしようとしている。 ● 役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとしている。 ● 合意形成に貢献しようとしている。 ● 互に助け合い高め合おうとしている。 ● 健康・安全を確保している。 	<ul style="list-style-type: none"> ● これまでの学習を踏まえて、チームが目指す目標に応じたチームや自己の課題を設定している。 ● 課題解決の過程を踏まえて、取り組んできたチームや自己の目標と成果を検証し、課題を見直している。 ● チームの仲間の技術的な課題や有効な練習方法の選合いの場面で合意を形成するための調整の仕方を見付けている。 ● 健康や安全を確保・維持するために、自己や仲間の体調に応じた活動の仕方を選んでいる。 ● 球技を生涯にわたって楽しむための自己に適したかわり方を見付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 空間への侵入などから攻防を展開するための状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 技術などの名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ● 球技に関連した体力の高め方について、学習した具体例を挙げている。 ● 課題解決の方法について、理解したことを言ったり書きだしたりしている。 ● 協議会の仕方について、学習した具体例を挙げている。 ● 審判の方法について、学習した具体例を挙げている。

	関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解
学習活動に即した評価	<ul style="list-style-type: none"> ① 様々なボール操作の技術に関心を持ち、意欲的に身につけようとしている。 ② 自己の役割を積極的に果たそうとしている。 ③ 作戦や戦術に関心を持ち、自己のチ 	<ul style="list-style-type: none"> ① チームや自己の目標に応じて、課題を設定することができる。 ② 課題解決のために有効な練習方法を選択したり考えたりしている。 ③ 作戦や戦術、練習方法などを話し合う場面で適切に関わっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 味方が操作しやすいパスを送ることができる。 ② 守備者のタイミングをはずし、守備者のいないところをねらってシュートを打つことができる。 ③ 相手の動きに合わ 	<ul style="list-style-type: none"> ① 個人の技術やチームとしての作戦や戦術には名称があり、それらをゲーム中に発揮することが重要なことを理解している。 ② 様々な作戦や戦術、課題解決のための練習方法などを理解し

規 準	ームの課題やその克服方法を積極的に考えようとしている。		せてパス又はドリブルを選択し、空間を生み出したり進入したりすることができる。	ている。 ③ 試合の進め方や審判の方法を理解している。
--------	-----------------------------	--	--	--------------------------------

5 指導と評価計画（15時間扱い）

6 本時の学習

	学習のねらい・活動	評価計画			
		関	思	技	知
は じ め	<p>○今後の学習の流れを確認しよう。 ○昨年までの授業を振り返り、基本的なボールの扱いを身に着けよう。</p> <p>1 オリエンテーションを通して、学習の進め方を知る。 2 前年度までの復習をする。 3 ボールの蹴り方を確認する。 ・インサイドキック・インステップキック・インフロントキック ・アウトサイドキック</p>	①			①
50 分 × 1					
な か 1	<p>ねらい①</p> <p>○正確なパス・ドリブル・シュートを身に着けよう。 ○空いている空間を生かした攻防を展開しよう。</p> <p>1 2人組でのパス練習 ・インサイドキック、アウトサイドキック、インフロントキック、インステップキック、ヘディング、トラップ 2 相手をつけたパス練習 ・ランニングパス ・パスゲーム（とりかご） 3対1，4対2 3 ドリブル練習 ・ドリブルリレー ・円陣ドリブル（・円陣になり、人の間をドリブルし自分の位置に戻ったら、隣の人にパスをする。これを全員が一回ずつ行う。） 4 シュート練習 ・ドリブルからのシュート ・トラップからのシュート 5 ミニゲーム 5対5</p>	①			②
50 分 × 5		①			①
な か 2	<p>ねらい②</p> <p>○仲間と協力し、課題を解決し、自分の技能やチームの競技力を高めよう。</p> <p>1 試しのゲームをしてみて、チームや個人の課題を見つける。 2 課題を確認し、課題解決のための練習計画を立案する。 3 練習法を工夫しながら仲間と技術の向上を図る。 4 再度試合を行い、課題点の改善がみられるか確認する。</p>	②	①		
50 分 × 5		③	③		
			③	①	
		②	②		
				③	②
ま と め	<p>ねらい③</p> <p>○自分たちで試合を企画・運営し、サッカー競技を楽しもう。</p> <p>1 試合の企画・役割分担・ルール等を決める。 2 試合を通して、サッカーを生涯にわたって楽しむための自己や仲間に適したかわり方を見付ける。 3 試合を通して基本的なルールや運営方法の仕方を学ぶ</p>	②		①	
50 分 × 4		③			③
		②		②	
				③	③

(1) 本時のねらい

○自己の役割を積極的に果たそうとしている。(関心・意欲・態度)

○課題解決のために有効な練習方法を選択したり考えたりしている。(思考・判断)

(2) 展開 (10/15)

	学習内容・活動	指導上の留意点	評価の観点, 方法
はじめ 10分	1 集合, あいさつをする。 2 用具の準備, 準備運動・補強運動をする。 ・準備体操, ストレッチ ・二人組でのパス練習 3 本時のねらいの確認	<ul style="list-style-type: none"> ・出席確認とともに生徒の健康状態を把握する。 ・協力して準備するよう助言する。 ・ストレッチ等を十分に行い, けがの未然防止に努める。 ・これまでの学習内容を確認しながら相手の操作しやすいパスを出すことを意識するよう促す。 	
○ 課題に応じた練習を行い, チームの競技力を高めよう。			
なか 30分	4 グループの課題点を出し合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 予想される課題点 ・パスが上手につながらない。 ・ドリブル時にボールをとられてしまう。 ・シュートがうまく打てず, 得点できない。 ・空いているスペースを上手に使えない </div> 5 グループごとに課題点を克服するための練習方法を考え, 実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 予想される練習 ・守備者をつけたパス練習 (3対1, 4対2) ・障害物や守備者をつけたドリブル練習 ・パスを受けてからのシュート練習 ・オフェンス, ディフェンスに分かれての1対1 ・3対3のミニゲーム </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・前回までの授業や, 試しのゲームを振り返り, できたこと, できなかったことを明確にするよう助言する。 ・ボールをとられてしまったり, 失点してしまったりした原因を具体的にあげて, チームの課題点に気付かせる。 ◇チームの課題点がわからない生徒は自分が伸ばしたい技能を考えるよう助言する。	
		<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの授業で取り扱った練習方法を確認し, 新たな練習方法を考えたり, 学習した練習方法をアレンジしたりすることができるよう, 具体例を挙げながら助言する。 ・練習内容の妥当性を意識させるとともに安全面にも配慮するよう促す。 ◇具体的な練習方法をいくつか提示し, 自分たちの課題に対してふさわしい練習方法を選択できるようにする。	<思考・判断②> 課題解決のために有効な練習方法を選択したり考えたりしている。 (学習時の観察) (ワークシート)
まとめ	6 整理運動をする。 7 本時の振り返りと次時の確	<ul style="list-style-type: none"> ・よく使った部位や特に疲労した個所を確認しながら整理運動を行い, けがの未然防止に努める。 ・各チームでどのような課題が出て, 	<関心・意欲・態度②>

10分	<p>認をする。</p> <p>8 片づけ・あいさつをする。</p>	<p>どのような練習をしたかを全体で共有できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力して片付けができるよう、促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の役割を積極的に果たそうとしている。(学習時の観察)
-----	------------------------------------	--	---

◇は努力を要する状況にある生徒への手だて